

いなさの風

No.53

令和 8 年 10 月 5 日

〒852-8011 TEL095-861-2650

長崎市稲佐町 11 番 1 号

長崎市立稲佐小学校長

岡田 政宏



学校教育目標 **たくましく未来を切り拓く子どもの育成**
「**なりたい自分になる**」いなさっ子の**学びの多様化に**応える

試写会後、大物俳優と交流

9月24日、県立美術館にて10月公開映画「わたしの知らない子どもたち」の試写会があり、6年生とその保護者が招待されました。終了後のトークイベントで、子どもたちが交流したのは…

このたびアジアを代表する映像制作の「プロ集団」株式会社「DOPPO（ダブルポポ）」の制作映画「わたしの知らない子どもたち」の試写会へ特別に6年生を無料招待いただきました。昨年度、5年生のとき、AOPOとともに「ふるさと発見動画」の作成に取り組んだご縁です。

本作品は、広島出身の西川美和監督による、東京大空襲で親を失い戦争孤児となった子どもたちの実相を描いた映画で、国内外で非常に高い注目を集めています。

映画を見終わった子どもたちの目の前に現れたのは、西川監督、主演の小八重葵美（こやえ あみ）さん（13歳、そして長崎県諫早市出身で日本映画界を代表する女優・役所広司さんです。6年生の〇〇さん



わたしの知っている子どもたち（笑）の記念撮影

WEB 1
映画.COM
WEB 2
Yahoo ニュース
※WEBリンクのため、紙面の方は別途検索願います。

【昔遊び交流会】楽しい遊びを教えてもらったよ

10月1日、1年生と地域の方々の交流会を開催しました。4月と比べ大きく成長した1年生。地域の方々にあやとりやお手玉、コマやけん玉など昔ながらの遊びを楽しく教えていただきました。

共働きが増え、子どもたちの活動も多様化している現代。ともすると同じ地域に住んでいるのにお互いよく知らないというところも。稲佐地区は、子どもたちの健全育成に対する意識がとて高い地域ですが、このような交流会や健全育成協議会の行事などが果たす役割はますます大切になってきています。



す。稲佐が笑顔と挨拶のあふれる町であり続けるよう、交流活動を続けていきたいと思っています。

昔遊び交流会
(インタビューあり)



https://

地域の名人からお手玉等の昔遊びを習う子どもたち

先生

No.37



また、カリンバという楽器（イラスト参照）の演奏もたしなまれるそうです。ペイサイド10キロマラソンで土砂降りの中を完走するなど、マッチョな一面も。環境整備や予算執行など、稲佐小の屋台骨を担っていただいています。

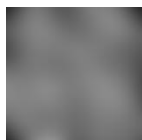
いて座



コツコツと
粘り強く

〇〇先生

不審者訓練のようす
(9月11日実施分)



https://

※保護者へのみの公開です。

ケセラセラ

大阪の池田小学校。25年前、あの痛ましい不審者侵入事件で子どもたちや教師の尊い命が奪われた事件があった学校です。同校では、自校の防犯教育はもちろん、事件が起こった学校だからこそ、他の学校の教職員や教員志望の大学生にも、避難訓練の見学を許可しています。

地震や火事を想定した避難訓練と違って難しいといわれる不審者訓練。それは、人間がすることだから、動きを予想することができないこと、この瞬間に不審者がどの場所にいるのか移動しているのかまったく分からないからです。「放送が鳴ったらこの経路で、こんな風に逃げる」本番ではそんなことはなく、最前線にいる大人である教職員が、「子どもの安全を守る」ために臨機に最善を尽くさなければなりません。そのためには、教職員自身も負傷しないこと、見えな不審者の動きをより広範囲に共有すること、いろいろな対処のポケットを準備しておくことなど枚挙にいとまがありません。本校の今後の避難訓練の在り方にも生かしてまいります。